

大菩薩ジオツアーについての感想、まとめ

中川晴喜

はじめに

僕が今回参加した大菩薩ジオツアーは、株式会社ダנק ジオトリアカデミー事業部と東京都立武蔵高等学校山岳部同窓会との共催でほぼ毎年行われる中高生へ向けたものです。栄東中学・高等学校理科研究部では、顧問の荒井賢一先生が東京都立武蔵高等学校山岳部同窓会のOBであり、一緒に参加しています。このイベントでは、トレッキングを通じて景色や地形などの成り立ちを知り、ジオサイエンスへの興味関心を高めることを目的としているようです。

持ち物

リュックザック…中身：着替え、毛布、手袋、帽子、ヘッドライト、カイロ、お弁当箱など

感想

今回のジオツアーではネットが繋がらず、暖を暖炉で取るような、普段の生活とぜんぜん違う生活を体験できました。ナタを使った薪割りや暖炉の火の番などをやりましたが、いい経験となりました。寝る前にはコウモリが壁の裏に入り込んでうるさかったです。

トレッキングでは、時々立ち止まって先生たちの説明とともに、足元や目の前の石や地層、地形などを観察しました。そこに、油田の探し方などの雑学も織り込まれていて、分かりやすかったです。また、2日目の早朝に峠に登って見た日の出は、とてもきれいでした。

ヒュッテでは、先生たちの火山や地震の話や、昔取り組んだ研究の話などを聞きました。知らなかった知識や、面白い体験などが聞けて面白かったです。

最後に、普段と違う生活や体験がとても刺激的で、有意義な時間を過ごせました。機会があったらまた行きたいです。